

2013年10月30日

**FIFA コンフェデレーションズカップ 2013 で使用したガラスルーフベンチが  
グッドデザイン賞を受賞！  
～日本サッカーミュージアムにて受賞記念イベントを開催します～**

**AGC** 旭硝子株式会社

FIFA コンフェデレーションズカップ 2013 に提供した、AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）の世界初のガラスルーフ付きベンチが、グッドデザイン賞を受賞しました。

このベンチは、通常スマートフォン等に使用される薄くて強い化学強化用特殊ガラス Dragontrail® を使用することにより、軽量化および安全性を同時に実現したものです。審査員からは、「FIFA の厳しい制限や要求を満たしながら実現した、日本の技術力を世界に示した傑作品と言える。サッカーではフィールドの選手のみならず、ベンチでの監督や控えの選手の表情が注目されるようになり、電子デバイス等に使用されていた薄い強化ガラスを採用したこのサッカーベンチは、ベンチ内部の様子をはっきりと見ることができ、耐傷性、耐候性にも優れ、スタジアムの高級感の向上に寄与している。」と評価されました。



11月2日（土）～11月24日（日）の期間、日本サッカーミュージアムにてFIFA コンフェデレーションズカップ 2013 の開幕戦（ブラジル vs 日本）で実際に使用したベンチにお座りいただくことができます。また、期間中以下の通り受賞記念イベントも開催します。

**【日本サッカーミュージアムでの受賞記念イベントについて】**

1. 日時 11月17日（日）10：00～18：00（最終入場17：30）
2. 場所 日本サッカーミュージアム バーチャルスタジアム内  
東京都文京区サッカー通り（本郷3-10-15）JFA ハウス
3. 内容 ①FIFA コンフェデレーションズ杯 2013 モデルのボール、香川真司選手・  
内田篤人選手のサイン入りシューズの展示  
②フォトコンテストの開催（詳細は別途ご案内します）  
③Dragontrail®のデモンストレーション

AGCは、来年の世界カップブラジル大会において、さらに進化したベンチを提供する予定です。AGCの技術力によりガラスの可能性をさらに広げ、世界中が注目する舞台へ新たな価値を提供します。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子（株）広報・IR室長 上田 敏裕  
（担当：高橋 TEL：03-3218-5603 E-mail：[info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com)）

<ご参考>

**【グッドデザイン賞受賞内容】**

1. 名称                                   FIFA ブラジル大会選手用ガラスルーフ付きベンチ
2. 事業主体                             旭硝子株式会社
3. デザイナー                          Goal Project （AGC旭硝子 社内組織）  
  アドバイザー：SD坂井栄人、オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 松延晋

4. 審査員からの評価コメント

「このスタジアム用ガラスルーフは2013年のコンフェデレーションズ杯用に開発されたものである。FIFAの厳しい制限や要求を満たしながら実現した、日本の技術力を世界に示した傑作作品と言える。サッカーではフィールドの選手のみならず、ベンチでの監督や控えの選手の表情が注目されるようになり、電子デバイス等に使用されていた薄い強化ガラスを採用したこのサッカーベンチは、ベンチ内部の様子をはっきりと見ることができ、耐傷性、耐候性にも優れ、スタジアムの高級感の向上に寄与している。」

以上